

果汁が多く食味良好な早生の西洋なし品種「ジェイドスイート」

【1 成果の概要】

- (1) 「ジェイドスイート」は、北上市（農業研究センター）において、8月下旬～9月上旬に収穫できる早生の西洋なし品種です（図1）。収穫は、ヨード反応指数3.5を目安とし、満開120日程度で、「オーロラ」と比較し、安定した収量が確保できます（図2）。
- (2) 追熟は、4℃で1週間程度予冷後、15℃の恒温条件で8～10日程度保管します。可食期は果皮色の变化で判断でき、黄色にやや緑色が残る時期が適期となります（表1、図3）。
- (3) 「ラ・フランス」と交雑和合性があり、受粉樹としても使用できます。



図1 「ジェイドスイート」外観（収穫期）

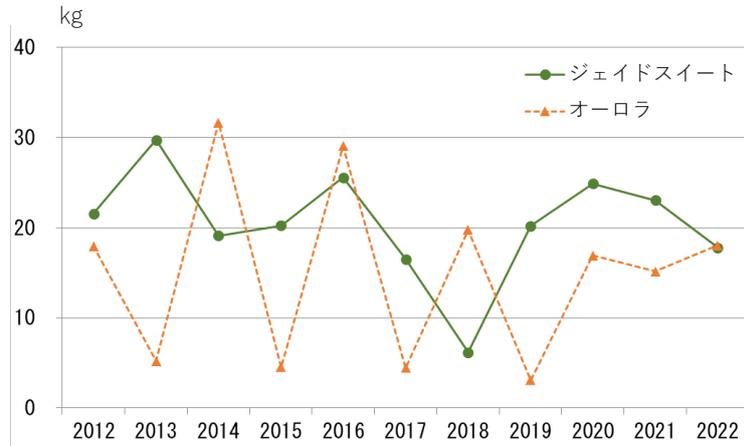


図2 「ジェイドスイート」および「オーロラ」の収量比較（2012～2022年）

注）「ジェイドスイート」は2002年高接ぎ樹3本、「オーロラ」は1999年および2002年の高接ぎ樹8本を供試。いずれも1樹あたりの平均収量

表1 「ジェイドスイート」の果実品質（追熟果 2020～2022年）

年度	収穫日 (月/日)	満開後 日数	予冷 日数	追熟 日数	果重 (g)	硬度 (lb)	糖度 (%)	酸度 (g/100ml)	食味
2020	9/2	120	7	5	422	7.6	12.6	0.07	やや未熟
				9	377	4.5	12.9	0.09	適熟・良好
				15	410	1.0	13.4	0.08	適熟～やや過熟
2021	8/30	124	7	4	337	8.6	12.6	0.15	未熟～やや未熟
				9	353	1.4	12.8	0.09	適熟・良好
				11	327	-	12.3	0.09	適熟～やや過熟
2022	8/29	120	7	4	333	9.8	12.2	0.09	未熟～やや未熟
				8	336	2.2	12.4	0.09	やや未熟～適熟
				11	326	1.0	11.9	0.09	適熟～やや過熟

※調査果数：各5果
※追熟温度：15℃



図3 「ジェイドスイート」外観（可食期）

【2 留意事項】

- (1) 「ジェイドスイート」は、1992年に北海道農業試験場（現：農研機構北海道農業研究センター）において、「マルゲリット・マリーラ」に「ブランディワイン」を交配して育成、2015年に品種登録されています。
- (2) 農業研究センターにおいて、慣行防除により、他品種と比較して、特段問題となる病害虫は発生していません。

担当研究室 園芸技術研究部 果樹研究室

〒024-0003 岩手県北上市成田 20-1

TEL. 0197-68-4417 FAX. 0197-71-1083